

1 研究主題

学びを生かし、家族とつながる生活を創り出す子どもを目指して

2 研究主題設定の意図

学習指導要領では、「基本的・基礎的な知識及び技能の確実な定着」「課題を解決するための思考力・判断力・表現力の育成」が強調されている。そこで、本年度は、以下の3つの研究の視点をもとに授業実践に取り組み検証した。

- ・基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着
- ・問題解決的な学習過程
- ・自己有用感を高める振り返りと家庭での実践化

さらに評価規準の明確化が授業改善に重要であると考え、新潟市が編成した評価規準表をもとに単元ごとの「評価シート」作成に取り組んだ。

3 事業の実際

5月 研究計画の検討
役割分担

6月 研究計画の協議
指導案検討会

7月 授業研究1
6年「工夫しようさわやかな生活」 伊藤 千絵教諭（葛塚東小）
・・・指導者 菊地 順子指導主事

8月 指導案検討会
単元別評価規準シート作成

9月 評価規準研修会・・・指導者 輪倉 篤子校長（豊栄南小）

11月 授業研究2
5年「ぴかぴか新米コシヒカリとおいしいみそ汁」山坂 恵美教諭（曾根小）
・・・指導者 菊地 順子指導主事

12月 授業実践事例研修
「新しい単元」の実践例・・・実践発表 齋藤 裕子教頭（金津小）

1月 研修のまとめ
「活動のまとめ」冊子作成

2月 研究の反省・次年度の研究計画
発表プランの検討